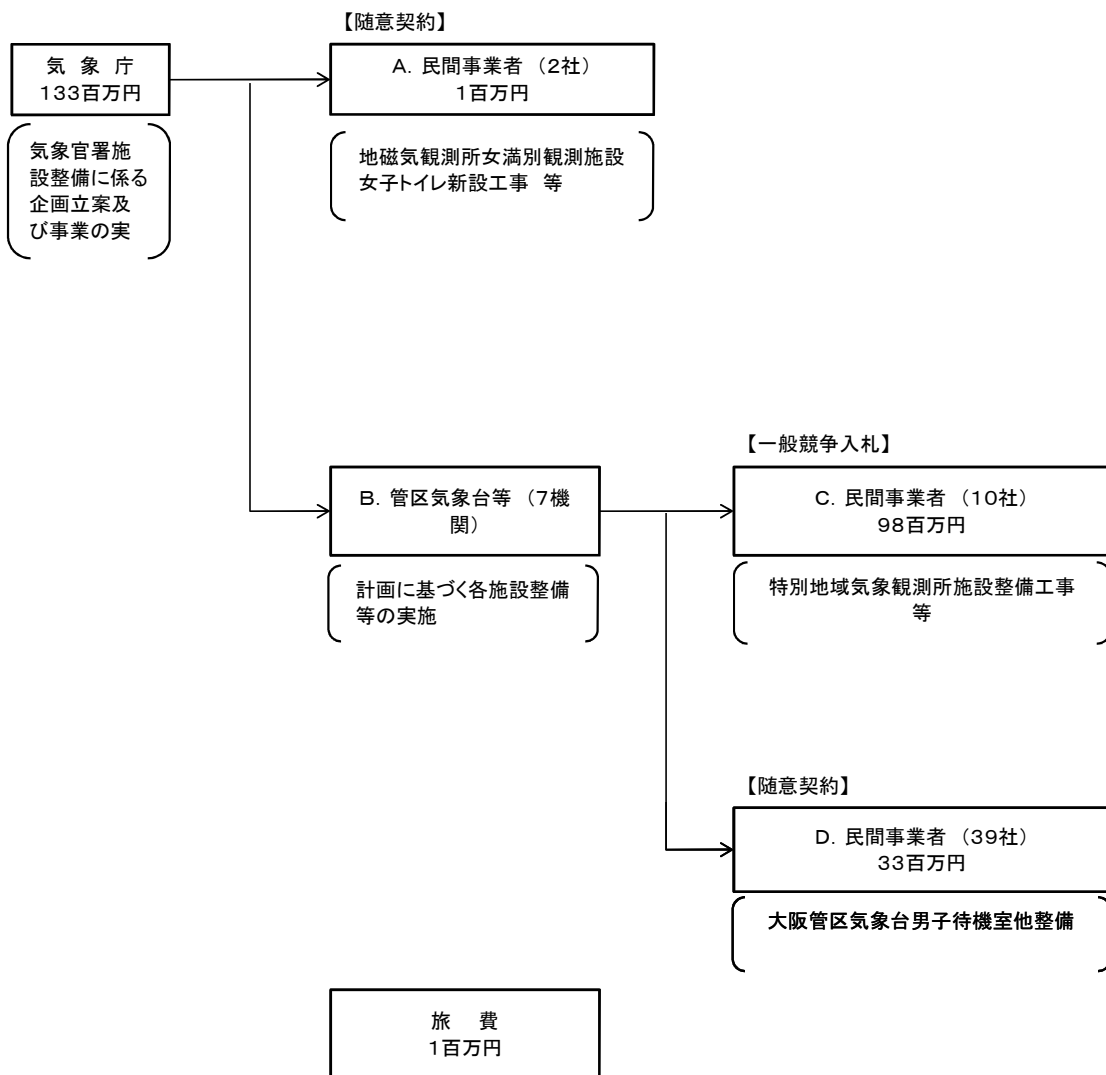


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	気象官署施設整備		担当部局庁	気象庁総務部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度～		担当課室	総務課施設物品管理室		室長 梶原哲朗		
会計区分	一般会計		政策・施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法第3条 国有財産法第5条 国家公務員宿舎法第5条		関係する計画、通知等	「国の行政機関の定員の純減について」(平成18年6月閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	全国の気象官署の庁舎等における施設の維持又は改善等を行い、安定した気象業務の遂行に資する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国の気象官署の庁舎等の改修を実施する。 また、特別地域気象観測所(無人化した測候所)については、必要なスペースを確保し、機器類を移設・集約することにより、観測の継続を行うとともに、不要となった国有財産(敷地等)の返納等を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	305	250	207	206		
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	-9	1	-72	85		
	計	296	251	135	291			
	執行額	296	250	133				
執行率(%)	100%	99%	99%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	特別地域気象観測所の施設整備 (測候所の無人化に伴う機器の集約化) ※達成度は各年度の目標値に対するもの。		成果実績	箇所	2	3	2	3
			達成度	%	100%	100%	100%	
	庁舎等改修 ※達成度は各年度の目標値に対するもの。		成果実績	箇所	5	6	3	2
			達成度	%	83%	120%	100%	
	宿舎改修 ※達成度は各年度の目標値に対するもの。		成果実績	箇所	1	0	0	0
		達成度	%	100%	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	特別地域気象観測所の施設整備箇所数 (測候所の無人化に伴う機器の集約化)		活動実績 (当初見込み)	箇所	2 (2)	3 (3)	2 (2)	- (3)
	庁舎等改修箇所数		活動実績 (当初見込み)	箇所	5 (6)	6 (5)	3 (3)	- (2)
	宿舎改修箇所数		活動実績 (当初見込み)	箇所	1 (1)	0 (0)	0 (0)	- (0)
単位当たりコスト	27(百万円/箇所)		算出根拠	24年度執行額/24年度整備等の箇所数				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	施設施工旅費	1						
	施設施工庁費	17						
	施設整備費	188						
	計	206	0					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・気象業務の遂行に必要な全国の気象官署の庁舎等における施設の防災機能等の維持・改善等を図るものであり、国費を持って行う必要がある。 ・施設の老朽化の程度を精査し、真に必要なもの、緊急性の高いものから整備を実施している。 		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・調達に当たっては、特定の民間事業者に有利とならない仕様書を作成し、原則として一般競争入札(少額のものを見積合わせを行い、最も有利な価格を提示した者と契約を締結)を実施しており、競争性の確保に努めている。 ・支出先や用途については、全て把握できており、また、支出に当たっては、検査等を行い実施内容の確認を行っている。 		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・整備・改修を行った施設は気象業務の遂行に十分に活用されている。 		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	<ul style="list-style-type: none"> ・「官公庁施設の建築等に関する法律(昭和26年法律第181号)」に基づき、国土交通省官庁営繕部との役割分担を行っている。 		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
		官庁営繕費	国土交通省・官庁営繕部			
点検結果	<p>本事業は、気象業務の遂行に必要な全国の気象官署の庁舎等における施設の維持・改善等を行うものであるため、継続する必要がある事業である。</p> <p>また、事業の実施に当たっては、真に必要なもの、緊急性の高いものから整備を行うとともに、調達方法については原則として一般競争入札(少額のものを見積合わせを行い、最も有利な価格を提示した者と契約を締結)を実施しており、効率的な事業実施に努めている。</p>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	510	平成23年	487	平成24年	518

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)河西組			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	地磁気観測所女満別観測施設女子トイレ新設工事	1			
計		1	計		0
B.東京管区気象台			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	静岡地方気象台浜松特別地域気象観測所移転に伴う待受工事等 等	43			
計		43	計		0
C.(有)サヤ建設			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	山口特別地域気象観測所整備工事	24			
計		24	計		0
D.(株)アキラ			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	大阪管区気象台男子待機室他整備工事等	4.6			
計		4.6	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)河西組	地磁気観測所女満別観測施設女子トイレ新設工事	1	随意契約	
2	東京地下鉄(株)	回数券(東京メトロ)購入	0.02	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

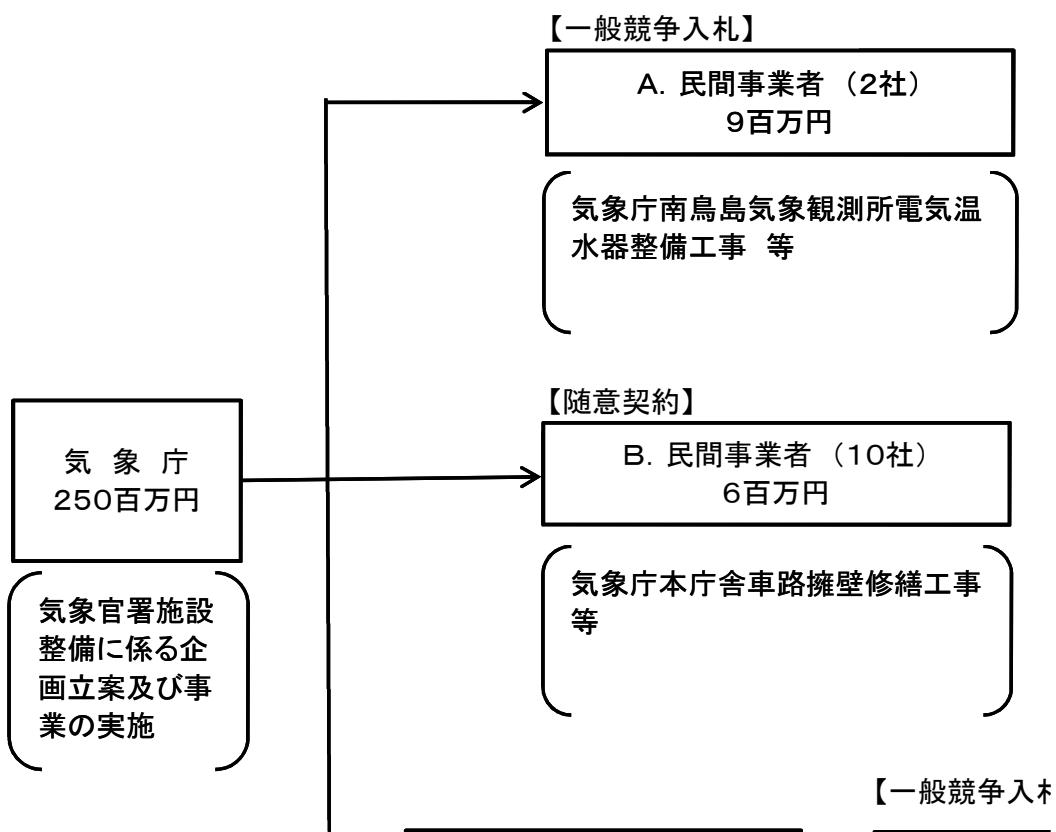
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京管区気象台	静岡地方気象台浜松特別地域気象観測所移転に伴う待受工事等 等	43		
2	福岡管区気象台	山口特別地域気象観測所整備工事 等	42		
3	関東地方整備局	長野地方気象台発動発電機更新工事 等	25		
4	札幌管区気象台	札幌管区気象台庁舎内部改修ほか工事 等	9		
5	大阪管区気象台	高松地方気象台公共下水道接続工事 等	7		
6	仙台管区気象台	仙台管区気象台天気相談所整備工事 等	4		
7	気象研究所	気象研究所観測車庫遮熱塗装他工事	1		
8					
9					
10					

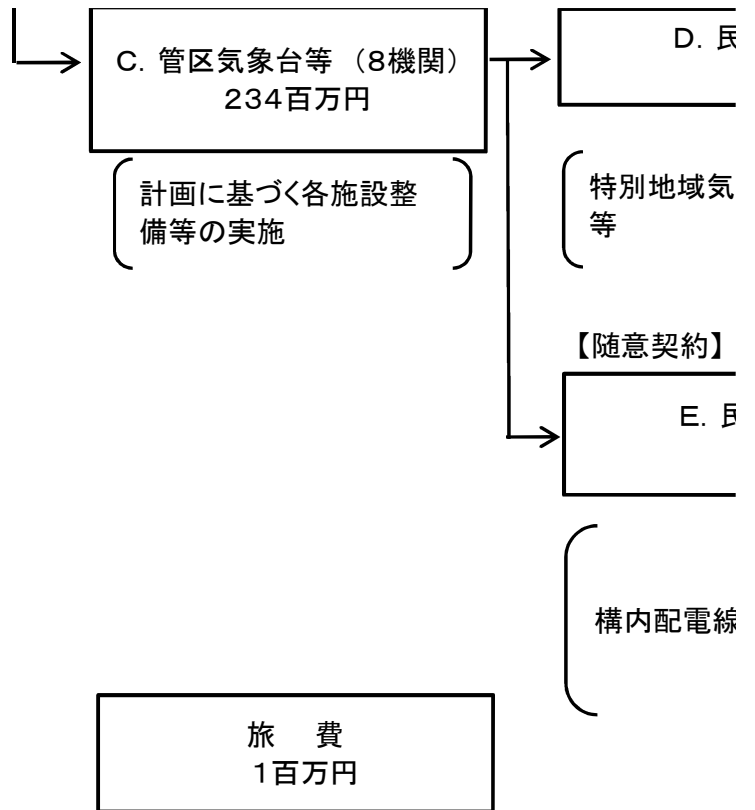
C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)サヤ建設	山口特別地域気象観測所整備工事	24	7	65.7
2	(株)アイネット	長野地方気象台(12)電気設備改修その他工事	23	6	86.3
3	釘ヶ浦建設(株)	静岡地方気象台浜松特別地域気象観測所移転に伴う待受工事等	20	2	84.6
4	丸友開発(株)	旧浜松測候所庁舎等解体工事	14	5	26.4
5	津坂建設工業(株)	札幌管区気象台内部改修ほか工事	6	5	95.6
6	(株)アレックス	新潟地方気象台高田特別地域気象観測所観測局舎整備等実施設計業務	3	7	74.1
7	新英工業(株)	高松地方気象台公共下水道接続工事	3	4	82.5
8	(株)伸和総合設計	静岡地方気象台石廊崎特別地域気象観測所局舎化に伴う待受工事等実施設計	2	3	60
9	(株)日永設計	気象大学校(12)設備改修設計業務	2	8	82.8
10	山本設計事務所	福江特別地域気象観測所整備工事基本・実施設計業務	1	3	53.3

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アキラ	大阪管区気象台男子待機室他整備工事 等	4.6	随意契約	
2	(株)東和商会	仙台管区気象台天気相談所整備工事 等	4.4	随意契約	
3	大協建設(株)	福岡管区気象台庁舎(3階)改修工事 等	2.6	随意契約	
4	(株)幸工務店	樺ヶ鼻地域雨量観測所整備工事 等	1.5	随意契約	
5	(株)井上組	下関地方気象台現業室OAフロア改修工事	1.3	随意契約	
6	(株)S・Labo	気象研究所観測車庫遮熱塗装他工事	1.1	随意契約	
7	コンストラクションインベストメントマネージャーズ(株)	静岡地方気象台 浜松特別地域気象観測所敷地法面設計追加による設計業務	1	随意契約	
8	明星電気(株)	静岡地方気象台 浜松中区三組町多機能型地震観測装置等移設取付調整	1	随意契約	
9	(株)秀電社	福岡管区気象台第三庁舎等照明改修工事 等	1	随意契約	
10	宮崎電気工業(株)	宮崎地方気象台 現業室ほかLED照明化工事	0.9	随意契約	





1]

民間事業者（15社）
181百万円

象観測所施設整備工事

民間事業者（62社）
53百万円

路改修工事 等